

第61期

ビジネスレポート

2019年4月1日～2020年3月31日



目次

- 01 株主の皆様へ
 - 03 決算ハイライト・次期の見通し
 - 04 事業の概況
 - 06 会社概況
- (裏表紙) 株式事務についてのご案内

証券コード:3956

国際チャート株式会社

<http://www.kcp.co.jp/>

株主の皆様へ

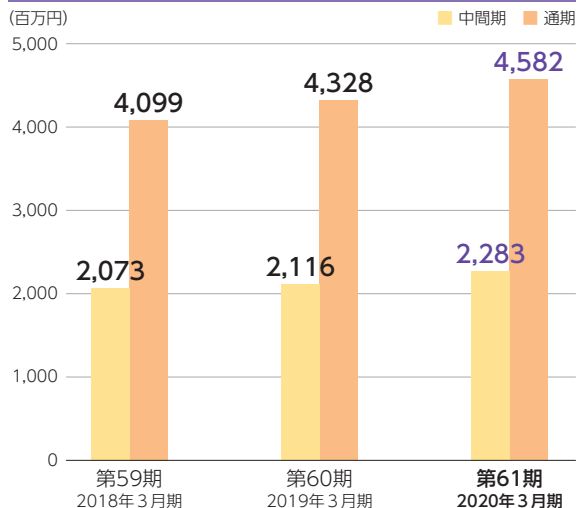


株主の皆様には、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

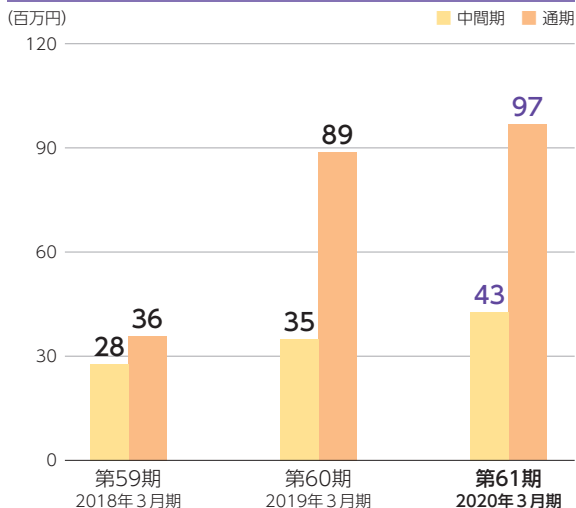
さて、ここに第61期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）における報告書をお届けし、当社の事業の概況等についてご報告申し上げます。

第61期におけるわが国経済は、堅実な企業収益を背景に、雇用・所得環境も改善し、緩やかな回復基調で推移してきましたが、米中貿易摩擦や英

売上高



当期（四半期）純利益



国のEU離脱など不透明な世界情勢に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済への影響が増大し、先行きの不透明な状況が一層高まっております。

このような状況下、当社は、新規商材の開発や新規市場の開拓を強力に推進するとともに、親会社であるナカバヤシグループ各社や協力会社とのシナジーの深耕、既存設備の有効活用と高品質体制の構築などにより、競争力強化、コスト改善等に取り組んでおります。

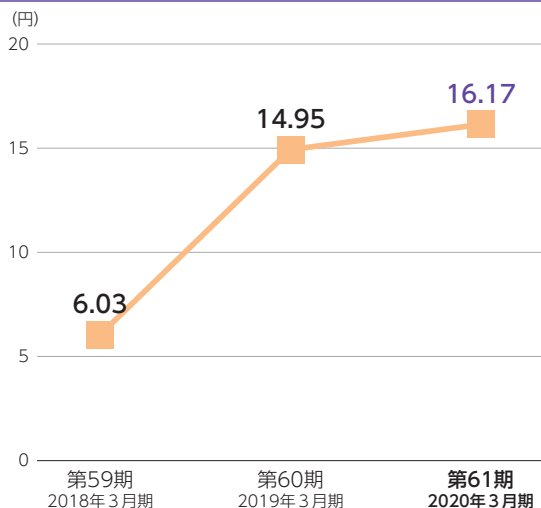
この結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は4,582百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は115百万円（前年同期比17.9%増）、経常利益は111百万円（前年同期比7.6%増）、当期純利益は97百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

2020年6月

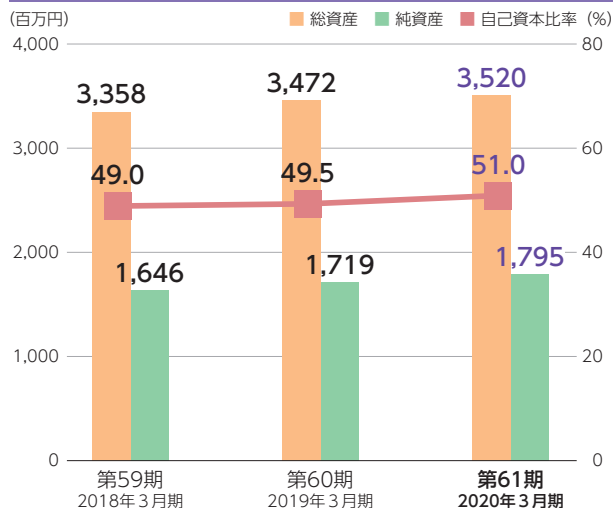
代表取締役社長

中之庄 幸三

1株当たり当期純利益



総資産／純資産／自己資本比率



決算ハイライト

主要な経営指標等

区 分	2017年度 通期	2018年度 通期	2019年度 通期 (当事業年度)
	(2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	(2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	(2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売上高 (百万円)	4,099	4,328	4,582
営業利益 (百万円)	61	97	115
経常利益 (百万円)	61	103	111
当期純利益 (百万円)	36	89	97
総資産額 (百万円)	3,358	3,472	3,520
純資産額 (百万円)	1,646	1,719	1,795
自己資本 (百万円)	1,646	1,719	1,795
自己資本比率 (%)	49.0	49.5	51.0
1株当たり当期純利益 (円)	6.03	14.95	16.17
1株当たり配当額 (円)	3.0	3.0	4.0
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	91	177	232
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△80	△95	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△17	△17	△17
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	948	1,012	1,055

※記載金額 (百万円) は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

次期の見通し

◆ 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済への影響により大変厳しい状況で推移していくものと見込まれます。

このような状況下、当社は、引き続きナカバヤシグループ各社や協力会社とのシナジーの深耕、設備投資による内製化の推進、新規商材と新規市場の開発、利益率の低い商品の選別受注など、経営の効率化、業績の向上・拡大に取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、上記施策等を踏まえ、売上高4,100百万円 (前年同期比10.5%減)、営業利益120百万円 (前年同期比4.0%増)、経常利益120百万円 (前年同期比7.4%増)、当期純利益は100百万円 (前年同期比3.1%増)を見込んでおります。

株主の皆様には、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年度通期の業績予想

区 分	予想金額	前年度比増減率
売上高	4,100百万円	-10.5%
営業利益	120百万円	+4.0%
経常利益	120百万円	+7.4%
当期純利益	100百万円	+3.1%

業績予想について

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、新型コロナウイルスの当社市場への想定以上の悪影響等、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

事業の概況

記録を通じて社会の発展に貢献する

記録紙を原点として創業し、記録を通じて社会貢献する企業を目指し、
高度化した印刷技術、紙加工技術、ICT利用技術を活用し、
ラベル紙、記録紙、検針紙等の製品・サービスを提案しております。



ラベル紙事業

<製品・商品の新たな価値を創出する高付加価値化ラベル>

- ・カラー印刷ラベル（フルカラー印刷を利用した食品などの製品・商品向けラベル）
- ・医療ラベル（検体・点滴・お薬手帳用等ラベル）
- ・PDラベル（物流仕分け用ラベル）
- ・FAラベル（銘板・部品管理用ラベル）、計量ラベル
- ・駐車違反ラベル、ごみ処理ラベルほか 開発、製造、販売



カラー印刷ラベル



ごみ処理ラベル

記録紙（チャート）事業

<分析、圧力、温湿度、風速などの計測器向け記録紙>

- ・医療用記録紙（心電図・脳波計・呼吸機能検査・聴力検査等記録紙等）
- ・工業計測用記録紙（工業計器計測・環境計測や分析計用・気象観測用等記録紙）
- ・円形チャート記録紙、記録計用ペンカートリッジほか 開発、製造、販売



検体ラベル



PDラベル



医療用高品質記録紙



工業計測用記録紙

検針紙事業

<ハンディターミナルを使用する電気・ガス・水道の屋外検針専用の感熱記録紙>

- ・屋外検針用記録紙
- ・郵便振替払込書
- ・モバイル端末出力用紙ほか 開発、製造、販売



屋外検針用記録紙



郵便振替払込書

ナカバヤシ製品・東芝テック製品

- ・シュレツダ、事務用機器、帳票、複合機、ラベルプリンタ、自動認識システム、真空包装機、メディカル向け製品ほか 販売

サプライ製品

- ・再生トナー、紙ファイル、防臭袋、診察券・職員証・入館証、コピー用紙ほか 販売

会社概況

◆ 会社の概要

(2020年3月31日現在)

商号	国際チャート株式会社 Kokusai Chart Corporation
設立	1962年(昭和37年)10月4日
本社所在地	埼玉県桶川市赤堀一丁目30番地
資本金	3億7,680万円
従業員数	123名

◆ 役員の状態

(2020年6月24日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	中之庄 幸三
取締役	曾志崎 稔 荻野 孝 松木 幹一郎(※1、※3)
監査役	川澄 洋一〔常勤〕 藤川 隆之(※2) 作田 一成 小宮 豊(※2、※3)

※1：社外取締役であります。

※2：社外監査役であります。

※3：東京証券取引所の定める独立役員であります。



- ・品質マネジメントシステム国際規格「ISO9001」
- ・環境マネジメントシステム国際規格「ISO14001」
- ・労働安全衛生マネジメントシステム国際規格「ISO45001」

◆ 株式の状況

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	6,000,000株(自己株式60株を含む)
株主数	2,200名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ナカバヤシ株式会社	3,080,000	51.3
東芝テック株式会社	336,500	5.6
横河電機株式会社	183,300	3.1
国際チャート従業員持株会	169,600	2.8
山本 淳一	77,200	1.3
南野 雄介	62,100	1.0
志村 克己	61,700	1.0
大野 新司	53,300	0.9
山野 井康雄	46,200	0.8
佐藤 伸介	41,400	0.7

(注) 持株比率は自己株式(60株)を控除して計算しております。
また、小数点第1位未満を四捨五入によって表示しております。



本社／桶川工場

株式事務についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会関係／3月31日 期末配当関係／3月31日 中間配当関係／9月30日
公告方法	下記ホームページに掲載します。 http://www.kcp.co.jp/
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行㈱
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行㈱ 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031（フリーダイヤル）

- (注) 1. 住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種のお手続きにつきましては、お取引の証券会社で承ることとなっております。
2. 特別口座に記録された株主様の株式に関する各種お手続きに関しましては、特別口座の管理機関（みずほ信託銀行㈱）にお問い合わせ下さい。
(電話照会先)
みずほ信託銀行㈱ 証券代行部
電話 0120-288-324（フリーダイヤル）
3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行㈱の全国本支店でお支払いいたします。（コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く）



国際チャート㈱は、環境に配慮して、再生産可能な大豆、亜麻仁油、桐油などの植物由来の油や、その廃棄油をリサイクルした再生油等を原材料にした植物油インキを利用し、本書を制作しています。